

進路だより

三本木農業高等学校

進路指導部

令和元年8月27日発行

3年生用 号外



就職・進学試験が始まります！！

就職試験解禁まであと2週間となりました。進学の人もAO、推薦入試は始まっています。小論文・作文のある人、面接のある人、筆記試験のある人、適性検査のある人、さまざまだと思いますが、準備はできていますか？

就職の人

○発送書類は完成しましたか？

履歴書は完成しましたか？履歴書はいわば皆さんの「顔」です。間違えたらごまかさず、きちんと書き直しましょう。文字のかすれ、行や列のゆがみなども同様です。慌てず落ち着いて書くことが大切です。書き直すのを面倒くさがったと思われては大きな損ではないでしょうか？何度も見直しをかけましょう。

○就職試験を受けるに当たって

・時間に余裕を持って行きましょう。

当日何がおきるかわかりません。

・忘れ物をしないようにしましょう

筆記用具、切符、印鑑（旅費が出る場合）

・何かあったら報告しましょう。

相手先の事業所はもちろんですが担任の先生にも連絡をいれましょう。必ず担任の先生や学校の電話番号を控えておきましょう。



※受験報告書のためにメモを取っておきましょう

進学の人

推薦・AO入試に向けて

○願書・志望理由書

願書は必ず下書きをして、担任の先生のチェックを受けましょう。例年、受験先の学校から問い合わせや確認の電話をもらいます。書類の記載漏れがある、とか、必要な書類が足りない、とか、気をつければ防げるミスがほとんどです。また、書類の封筒詰めも担任の先生と一緒に確認しながら行いましょう。

○推薦・AO入試対策指導

四大、短大の希望者は推薦・AO入試対策指導をきちんと受けていますか？担当の先生方は忙しい中、皆さんの小論文の練習や面接練習のために時間を割いて下さっています。小論文も面接も数をこなすほど慣れ、うまく書けたり答えたりできるようになっていきます。確実に取り組みましょう。

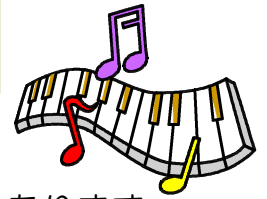


今月の知っておきたい情報

今月の指定校（抜粋）

大学 八戸工業大学 八戸学院大学 日本大学	北海道文教大学 東北公益文科大	短大 青森明の星短期大学 函館大谷短期大学 八戸学院短期大学	専門 宮城調理製菓専門学校 大原簿記情報ビジネス 医療福祉専門学校盛岡校
------------------------------------	--------------------	---	---

面接を勝ち抜こう



①服装・頭髪は正しいですか？

会社によっては**髪の毛の色基準表**があって、**チェックしている**所もあります。基準はあなたでなく、相手なのということ、面接官は年配の人であることもしっかり考慮に入れておきましょう。ズボンの腰ばき、短いスカート丈、ツーブロック（に見えるもの）、茶髪、ピアス、磨いた爪（マニキュアでなくても）などもNGです。

②マナーを守りましょう。

控え室での皆さんの様子は「**見られて**」います。足を組んで椅子に腰掛ける、ふんぞり返っている、スマホを見ている、隣の人とおしゃべりする、ガムをかむなどはもちろん厳禁です。遅刻などはもってのほかです。ノックの仕方やお辞儀の仕方、入退出の仕方などは、面接担当の先生と何度も練習して臨むようにしましょう。

③リサーチしましょう。

先輩が以前に受験した事業所・学校であるなら、先輩の受験報告書が残っているはずです。以前にどんな質問がされたかを知っておくだけでも安心です。「進路の手引」には過去3年分、先輩が受験した先が学科ごとに載っています。受験報告書を見る際は、進路の手引を確認し、平成何年に受験しているか確認しおくとスムーズです。

また、受験先についてはよく知っておくことが大事。せっかく職場見学やオープンキャンパスに行っているのですから、そこで聞いたことをもう一度整理しておくことが大切です。面接ではよく、**うちの会社（学校）についてどう思うか、印象はどうか、会社の仕事（学校の学習内容や特色）を理解しているかを問われます**。「最後に質問は？」などと聞かれたときにも的外れな質問をしなくて済みます。

④面接はコミュニケーション！！

面接練習をしていると、「とにかく暗記したことを、忘れる前に！！」とばかりに志望理由や自己PRなどを弾丸のごとくにしゃべる人がいます。もちろん、志望理由も自己PRも重要です。なぜうちの会社（学校）を志望するのか、皆さんがどんな人なのかを相手は知りたいと思っているからです。答えられなければ何にもなりません。でも実は相手が知りたいのは皆さんの**コミュニケーション能力**なのです。

ある程度の暗記も必要ですが、どんな質問がなされるか分からない場合もあります。臨機応変に様々な質問に答え、自分をアピールするために、たくさんの人（授業を持ってもらっていない先生が良いと思います。実際の面接の相手は、知らない人なのですから）と、面接練習し、場数を踏みましょう。



⑤元気いっぱい、でも叫ぶのはNGです

面接は「**はっきりした声で、明るくハキハキした対応**」が基本です。蚊の鳴くような声でぼそぼそしゃべるのは当然ダメですが、元気を通り越して、叫ぶような声で答えるのも決して良くありません。やり過ぎはNGです。